

令和4年度 保育所の自己評価

④保育所の課題を知り、課題解決の具体的方法を考える。

令和4年度中に実施したこと

- ・ 峡東CATV「もうすぐ1年生」出演辞退。理由は、広域になってきて観られない家庭が増えたため。また3月の忙しい時期の行事緩和対策。
- ・ 「お宮の畑」保護者有志の運営でスタートした。
- ・ 職員LINEを導入し、職員間の連絡がスムーズに。
- ・ 月1回の振替休日を導入
- ・ 法人カードを作成した。

今後考えたいこと

- ・ 誕生会の該当児を年度当初に年間予定表に記入
- ・ 月ごとの予定は2カ月前にほしい。
- ・ 有休の前倒し付与（常勤は年度当初に5日間、全職員の有休付与日を4月と10月に前倒し）
- ・ 出生時育休制度（産後パパ育休）（育児介護休暇規則）
- ・ 育児休業の分割取得（育児介護休業規則）
- ・ 土曜日保育の希望を1週間前に締め、出勤保育士の数を定め、その週中に振休をとる。
- ・ 紙オムツの処分費が補助金で出るようになったら、事業系ごみの回収を業者に頼む。
- ・ お宮の畑で職員研修
- ・ 再生可能エネルギーの促進のため、電気の業者をENEOSでんきから生活クラブエナジーへ
- ・ 園内研修に新人研修を入れる。1年間の流れ、月末までにやる事など。
- ・ 園内研修で話し合いたいテーマを2人の主幹が毎月提出する。
- ・ 遊びの延長で練習できる運動会にするには？
- ・ コロナ後の遊戯会12月に行い、出演はゆりのみ。さくら以下は観客で？
- ・ 最後の太鼓発表は卒園式で？